

『児のそら寝』③へストーリーを理解しよう。〈

名前 ( )

( )

● 説話の設定

登場人物： ( ) 児、僧たち

場所： ( ) 比叡山延暦寺

時： ( ) 宵 || 日没からしばらくの間

● ストーリー

僧たちのことばや、児の心情を本文から抜き出しながら、ストーリーを理解しよう。



僧たち	児 (心情)
僧たちがぼたもちを作ることにする。	・「いぎ、かいもちひせむ。」 ↓ ・し出さむを待ちて寝ざらむも、わろかりなむ
ぼたもちが ( ) できあがる	・ ( ) さまざま ・ ( ) さだめておどかさむずらむ
・「もの申しさぶらはむ。おどろかせたまへ。」	↓ ・ ( ) うれし ・ ( ) ただ一度にいらへむも待ちけるかともぞ思ふとて、いま一声呼ばれていらへむ
・「や、な起こしたてまつりそ。をさなき人は、寝入りたまひにけり。」	↓ ・ ( ) あな、わびし ・ ( ) いま一度起こせかし
僧たちが ( ) ぼたもちを食べる	↓ ( ) 寝たるよし
(笑ふこと限りなし)	(「えい」といらへたり)